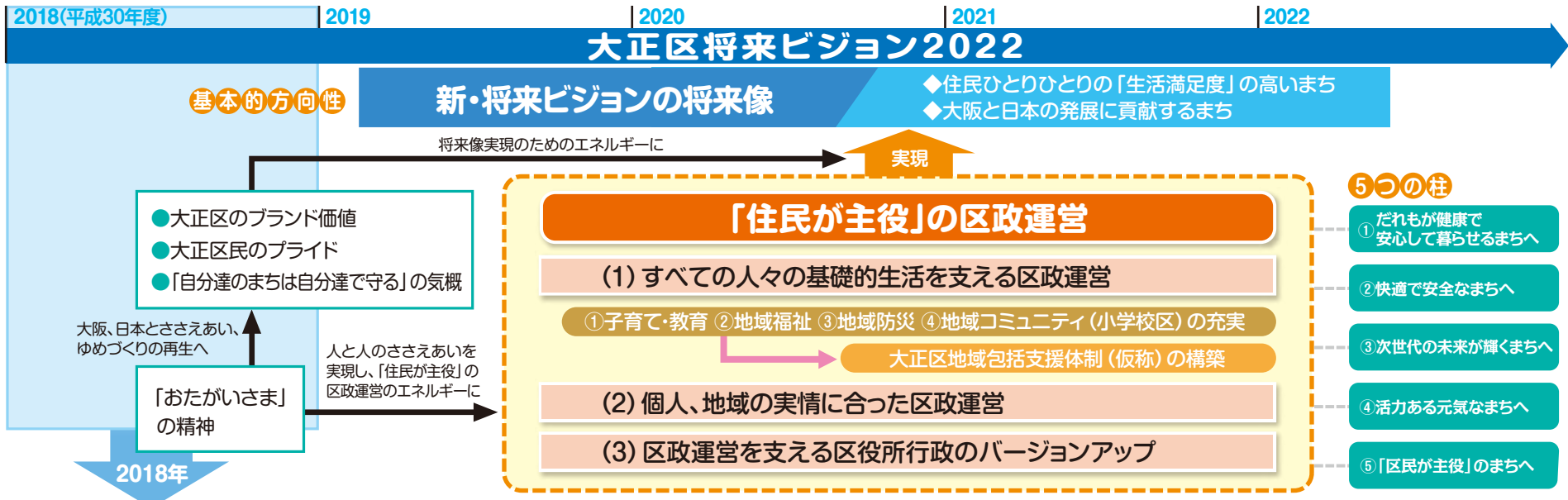


# 大正区将来ビジョン2022を策定しました

大正区将来ビジョン2022は、区長が、区政を預かる立場として、また区内の子どもたちの教育・子育てについても考える立場として、大正区が抱えるさまざまな課題に対し、どのように対応し、どのような大正区をめざすべきかを、区民の方々に明らかにするものです。



**「平成30年度 大正区事業・業務計画書」を作成しました**

区役所業務全般にわたる事務の詳細を記載した「平成30年度大正区事業・業務計画書」をホームページに掲載しました。この計画書をもとに事務の年間を通じた明確化と徹底した工程管理を行ってまいります。

大正区 業務計画書 検索

**平成30年度 大正区関連予算**

「大正区将来ビジョン2022」に掲げる将来像を実現していくための予算が決定しました。

**区長(区CM)が関与する予算額**

**大正区関連予算 849,351千円**

※区CM自由経費とは…区長権限により局が実施する事業予算

区長自由経費 256,199千円  
区CM自由経費※ 593,152千円

**重点的に取り組む事業**

- ① だれもが健康で安心して暮らせるまちへ  
地域見守り体制づくり推進事業  
各地域に見守り推進員を配置し、区社会福祉協議会の「見守り相談室」と連携して地域における見守り体制づくりを推進する。(15,496千円)
- ② 快適で安全なまちへ  
空家相談員による空家利活用促進事業  
専門家で構成する「空家相談員」制度を創設し、エリアを限定した空家調査を実施して、まちの魅力向上・地域活性化等に努める。(6,690千円)
- ③ 次世代の未来が輝くまちへ  
学習支援・登校支援サポーター派遣事業  
児童の学習習慣の定着や基礎学力の向上をめざして、家庭環境など個々の状況に応じた学習支援や登校支援を実施する。(6,527千円)
- ④ 活力ある元気なまちへ  
ものづくり企業の活性化事業  
地域の一員である区内ものづくり企業の独自ネットワーク形成と、地域活動への参画を促すことで、ものづくり企業の活性化を図る。(2,021千円)
- ⑤ 「区民が主役」のまちへ  
広聴事業(区民意識調査)  
無作為抽出した区民(1,500名)に意識調査を実施。各事業の効果を測定し、今後の区政運営に活用する。(2,010千円)

●上記大正区関連予算・重点的に取り組む事業について ● 問合せ 区役所 庶務 5階 51番 ☎4394-9625

問合せ 区役所 政策プロモーション 5階 50番 ☎4394-9942

連載 第3回 **総合区・特別区** ってなんだろう?

第3回目は「総合区の窓口サービスはなるの?」

総合区役所は今より遠くなるし、窓口サービスが不便になるんじゃないの?

住民の皆さんへの窓口サービスは **地域自治区事務所で** 引き続き行います。

窓口サービスは変わらないのね。それじゃあ総合区役所は何をするの?

総合区役所では、総合区内のまちづくりや区政全般に関する企画などの仕事をいたします。次はそれぞれの具体的な仕事を見ていきましょう。

7ページに続きます!

**大正区がある第五区(仮称)ではこうなります!**

**第五区(仮称)の総合区役所・地域自治区事務所**

地域自治区事務所(現在の大正区役所)  
大正区の皆さんへの窓口サービスは、現在の大正区役所が地域自治区事務所となり、引き続き行います。  
※地域自治区事務所は24区単位に設置されます。

総合区役所+地域自治区事務所(現在の西区役所) | 地域自治区事務所(現在の浪速区役所) | 地域自治区事務所(現在の中央区役所)

※地域自治区事務所の名称には、現在の区名を残します。

問合せ 副首都推進局 問い合わせ担当 ☎6208-8989 ☎6202-9355

以下は広告スペースです。広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

